

日本リハビリテーション病院・施設協会

JAPAN ASSOCIATION OF REHABILITATION HOSPITAL AND INSTITUTION

News Letter No.57

2024.05.01

発行者：一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会事務局



協会役員コラム

日本リハビリテーション病院・施設協会 『当地における医療・介護連携の試み』 理事 渡邊 裕志



当院の所在地の富谷市は、仙台市のベッドタウンで、高齢化率は県内市町村で最も低く令和5年は22.3%でした。それでも、年々上昇しており、将来を見据えれば地域内の医療・介護連携は重要ですが、介護側にとって医療機関の敷居は高く、医師との連携がとりづらいつと常々指摘されていることから、富谷市南部地域の医療・介護連携の会を当院が中心になって2018年に設立しました。歯科クリニックを含む医療機関、調剤薬局と包括支援センターなど、地域のほぼすべての介護領域の事業所、および行政機関の富谷市役所の担当者も参加し、27事業所64名で開始しました。6年間が経過し、お互いの顔、所属、強みと悩みを理解し、医療と介護の垣根も解消しつつあります。直近の本年2月21日の会では、「おひとりさまを支えよう」をテーマに、地域の高齢単身生活者に対し、それぞれが可能な支援について話し合いました。医療・介護の連携は、今回の診療報酬改定の重要なポイントでもあり、今後もこの会の発展を、我々の病院は支えていきます。



研修会のお知らせ

●【オンライン開催】令和6年度第1回リハビリテーション研修会

「診療報酬・介護報酬改定対策を考える～口腔・栄養・リハビリテーションの一体的実施と地域貢献活動への対策について～」

【日時】令和6年5月26日（日）10時00分～16時00分

【内容】・診療報酬・介護報酬のうち、リハビリテーションに関するポイント解説
・報酬改定に係るリハビリテーション・口腔・栄養の一体的取組の解説
・病院として地域貢献活動を始めるまでのプロセス
・実践活動事例報告（リハビリテーション・口腔・栄養の一体的取組事例、地域リハ活動事例など）

【講師】近藤 国嗣 氏（東京湾岸リハビリテーション病院 院長／当協会 副会長）
若林 秀隆 氏（東京女子医科大学病院リハビリテーション科 教授／当協会 常務理事）
岡持 利亘 氏（霞ヶ関南病院地域リハビリテーション・ケアサポートセンター センター長／
当協会 地域リハ推進委員会 委員）

他 報告者

【締切日】令和6年5月17日（金）

※ 各研修会の詳細は、協会ホームページの [研修会] <https://www.rehakyoh.jp/workshop> をご覧ください。



日本リハビリテーション病院・施設協会
LINE 公式アカウント



Facebookもチェック

<https://www.facebook.com/rehakyoh/>